

【ご案内および受講募集】
～ 中医營養・薬膳学研究会常設講座 ～

2014年秋期「薬膳講師養成講座」

(東京クラス：全12回／毎月2回)



主催：中医營養・薬膳学研究会®

<http://chuuieizenkai.web.fc2.com/>



↑ 本会WebのURLです

近年健康志向を背景に薬膳に対する関心が社会的に高まっています。栄養士、調理師に限らず、各分野から学問として勉強する方が年々増えています。

皆さんは「中医学基礎理論」から「弁証論治」まで、1年間もしくは3年間かけて熱心に勉強し、資格を取得して、さまざまな場で活躍をしておられることはとても喜ばしいことです。

しかし、教室で学んだ知識が現実の課題とうまく結びつかない、生徒の質問に冷や汗をかく、答えを分かっているのにどうも要領よく説明できないなど、資格を取得はしたものの、十分に活用できていないと痛感している方も少なくないでしょう。

このような状況を少しでも改善できればという思いから、皆さんが資格取得後にも継続的に学問や知識を深める場として、本会は「薬膳講師養成講座」を常設講座として開講してご好評いただいています。

一人でも多くの方がご受講されますようお勧め申し上げます。

《本講座の特長》

皆さんが今まで系統的に学習してきた各科目（基礎理論→診断学→中薬学→方剤学→内科）の知識を別の角度からそれぞれの臓・腑ごとにまとめ、その臓腑における基本知識を振り返りながら、弁証を中心に、食物を含む薬膳に適用する中薬、方剤を解説します。

また、最終講義の2回では受講生の皆さまそれぞれにテーマを選んでいただき、10分～15分の発表をして講師が講評を行う実践的なトレーニングも行います。

薬膳専攻志向の方にとっては、基礎を固める上で、各臓腑における弁証施膳の要領を掴める基本的な応用力を身につける実践重視の講座です。

本講座は、五つの課題（それぞれ2回の授業で構成）と、その後の演習（ミニ講義トレーニング）の6単位により構成し、半年ごとに繰り返し開講します。五つの課題をすべて受講し終え、演習を受講した方には、本講座の修了証（日中二箇国語併記）を発行いたします。



《開講要領》

講座名： 「薬膳講師養成講座」 2014年度秋期東京クラス

主催： 中医營養・薬膳学研究会

講師： 梁ペイ（りょう ペイ）

中医營養・薬膳学研究会代表，世界中医薬学会联合会・薬膳食療專業委員会 常務理事，
国立北京中医薬大学日本校助教授，
淑徳大学エクステンションセンター講師，日本中医食養学会相談役。

期間： 2014年12月～2015年4月，全12回（各回2.5時間）のコース制の講義です。

※原則として土曜日午前を予定していますが、受講者と調整の上、多少変更する場合があります。

対象者： 薬膳の基礎知識を一通り習得済の方

カリキュラム：

回	日程 (各 9:30～12:00)	テーマ
1	2014年12月 6日(土)	心と小腸の弁証施膳及び各証に適用する食薬/方剤
2	12月13日(土)	
3	12月20日(土)	脾と胃の弁証施膳及び各証に適用する食薬/方剤
4	2015年 1月17日(土)	
5	1月24日(土)	肺と大腸の弁証施膳及び各証に適用する食薬/方剤
6	1月31日(土)	
7	2月 7日(土)	腎と膀胱の弁証施膳及び各証に適用する食薬/方剤
8	2月14日(土)	
9	2月28日(土)	肝と胆の弁証施膳及び各証に適用する食薬/方剤
10	3月14日(土)	
11	4月 4日(土)	ミニ講義トレーニング
12	4月18日(土)	

※ 講義内容の詳細については事務局にお問い合わせください。

会場： 文京シビックセンター

[住所] 東京都文京区春日1-16-21

または

文京区民センター

[住所] 東京都文京区本郷4-15-14

※ 会場予約の状況により、臨時で近隣施設（水道橋駅近辺）を利用する場合があります。

受講料： 120,000円（教材費を含む）

お申込・お問合せ：

中医營養・薬膳学研究会事務局（ chuui.eizenkai@gmail.com ）宛に

メールをお送りください。

※ お申込みのメールでは、お名前(フリガナも)、受講希望講座名、薬膳に関するご経験（関連資格を所持・初歩知識あり・初心者など）をお知らせください。

※ 研究会からの案内・返信は原則として上記アドレスからメールで発信しますので、携帯アドレスでご登録の方は、上記アドレスからのPCメールを受信許可するよう設定して下さい。

